

◆令和4年度 協働のまちづくり事業実績一覧

所属名	事業名	事業主体	事業費	助成額	主な事業内容
松江市			2,482,945	2,000,000	
	高校生の演劇プロジェクト	あめいろ	219,489	189,000	干し柿作りを地域の価値として再認識させることで地元についての理解を深めるとともに、地域の将来を担う人材が還流する地域にすることを目的として、高校生が中心となって干し柿の里のルーツを探り、それを演劇にして地元の小・中・高校生に発表した。
	日速神社と竹灯籠でホタルの里体験プロジェクト	大谷地区森の家プロジェクト	199,813	197,000	廃校となった小学校を活用して、竹灯籠のワークショップを開催し、作成した竹灯籠を日速神社に設置し、ホタルの灯りとともに鑑賞した。
	白潟にぎわい創出交流事業	D-MAP PROJECT	687,450	440,000	白潟地区のにぎわい創出や交流人口を増やすことを目的に、白潟地区的地域団体や住民たちとダンスや音楽イベントの事業を行った。今年度は新たに運動会、フリーマーケットを開催し、他地域を含む住民の方、Iターン者が参加して事業運営を行った。
	子どもアートDay2022	「子どもアートDay」実行委員会	572,423	497,000	子育て家庭を地域を挙げて応援していく機運を醸成するため、地域のアーティストや子育て支援団体等が連携して「子どもアートDay2022」を企画・運営し、多くの親子の出会いの場を創出した。
	復活「佐太神社門前市」事業	佐太神社門前市実行委員会	803,770	677,000	地域内外から神社門前へ出店機会を増やすことで、地域産業の活性化と地域で活躍する人材の発掘を目的として、テント、販売台等を神社門前に常備するとともに、神社周辺の「市」の歴史紹介のためのリーフレットを作成した。
浜田市			1,352,633	1,352,000	
	関係人口（浜田応援団）との協議による地域課題解決支援事業	浜田市	1,352,633	1,352,000	人口減少や少子高齢化が進み、地域においては担い手不足等が課題となっているなかで関係人口との協働で地域課題の解決を図るために、出身者等地域外から浜田を応援する組織「浜田応援団」の組織強化と浜田市民の理解促進を行った。具体的には、①団員によるオンライン交流会やイベント等への参加②市民向けセミナーの開催③団員と地域住民による現地スタディツアーを実施した。
出雲市			2,907,884	1,717,000	
	ひらたキッチン（雲州ひらたマルシェ）事業	特定非営利活動法人ブレーパークてんとう虫	633,300	400,000	平田地域の観光振興と地元の活力を取り戻すため、「雲州ひらたマルシェ」を開催した。今年度は24店舗が出店し約1800名の来場者があり、複数店舗のタイアップ商品“ひらたサンド”を新たな名物として販売した。さらに、レンタサイクルによる周遊プログラムやひらたキッチンと一緒に飾りを連動されるワークショップを開催した。
	出雲の旅「新たな魅力観光」創造事業（R4年度版）	特定非営利活動法人いとも・ひとネット	360,920	195,000	既存の観光素材だけではなく、神々の古里という当地の特別な価値観を生かしつつ、新たな観光素材を作ることを目的に、「出雲大社攝社・末社巡りツア」と「神の国いとも俳句ポスト」を実施した。
	多岐地域元気事業	多岐元気な会	490,832	322,000	多岐地域の人口減少や高速道路の開通に伴う交通量の減により、地域が衰退していくことが懸念されるため、「また来たい」「住んでみたい」と思える【まち】にしていくことを目的に、ジャズコンサート、Tシャツアート展等6つの様々なイベントを開催した。
	町づくり（桜の名所づくり）	見々久畠内桜植栽推進員会	617,123	400,000	見々久畠に桜の名所があることを多くの方々に知ってもらい、花見客で賑わいをもたらすため、自然豊かな広大な植栽地を利用し、年間を通して季節に合わせ除草、植栽作業や様々なイベント等を開催した。
	防スポin長浜中央公園	特定非営利活動法人出雲スポーツ振興21	805,709	400,000	地域住民一人一人の防災意識の向上と知識・技術の習得を図るため、誰もが親しみやすいスポーツと融合した防災スポーツ（毛布を担架がわりにした障害物レースなど）を実施した。
益田市			2,778,091	1,981,000	
	後川の環境整備並びに子供たちとの世代間交流事業	生き生きクラブ清流の会	386,776	330,000	後川には多くの鯉が生息しており、桜並木やツツジのある素晴らしい環境の地であり、川の清掃をすることにより更に環境を向上させた。また子供達に舟の中から箱メガネで自然の観察や生き物をじかに見て勉強に役立ててもらった。
	吉田の見守りeye(眼:愛)普及事業	吉田地区自治協議会	549,720	541,000	児童生徒の通学路の交通安全を図る「見守り活動」への理解が必要と考え、見守り活動グループ・地域住民・保護者などによる一斉見守り活動をイベントとして上期（5月）下期（10月）の年2回実施した。
	市制施行70周年記念 第11回ゆかた祭り	新天街商店会	1,841,595	1,110,000	コロナ禍で2年連続休止したゆかた祭りを再開し、街の活気作り、飲食店の再興を図った。今回は、島根芸術文化センターとの共催とし、祭りの規模拡大・密の回避を目的に歩行者天国を実施するなど、例年の祭りとの違いを生み出した。
大田市			2,009,615	1,700,000	
	三瓶そばでまちづくりー三瓶そばプロジェクト	志学まちづくり協議会	324,485	300,000	昨年整備した備品を活用し、販売だけでなく、蕎麦打ち体験会、三瓶蕎麦勉強会を実施した。さらに、蕎麦まきや収穫体験を開催し畑のオーナー制へとつなぐ仕組みづくりに取り組んだ。
	「鬼岩の願い像」石像製作実演会	ふるさとおにむらづくり実行委員会	476,116	300,000	日本遺産構成文化財に指定された「鬼岩」を活用して地域の魅力を発信し、交流人口拡大による定住促進へつなげるため、石像を製作する実演会を開催した。
	定住対策リーフレット Vol.2発行及びポータルサイト制作事業	馬路おこし会ふるさと振興部	333,500	300,000	少子高齢化による人口減少が予想される中、Uターン受入などの定住促進につなげるため、自然環境に恵まれた馬路地区の魅力やワークライフバランスのとれた生活情報を発信した。情報発信はポータルサイト、メールマガジン、定住対策リーフレット等で行った。
	井田地域の高齢化・少子化に対応するための事業	井田地域自治会	875,514	800,000	井田地域のスローガン「子どもからお年寄りまで健康で楽しく住み続けられるふるさと井田」を推進するため、井田地区産業文化祭で特産品のバザーや井田地区の移送組織の情報発信などを行った。また、元気な高齢者による特産品開発と休耕田の解消のため、羊の放牧事業の候補地の草刈りを行った。

所属名	事業名	事業主体	事業費	助成額	主な事業内容
江津市			608,272	600,000	
	第1回 はづみ縁日	はづみ縁日実行委員会	307,473	300,000	地域活性化と交流人口の創出に向けて、地域住民が主体となって夏祭り「はづみ縁日」を開催した。地域の子どもたちによる露店の出店や、市内の大工職人による露店用屋台づくりワークショップなどを通じて、子どもたちに挑戦の場を提供し地域への愛着を深める機会となった。
	つのづりノベーションワークショップ	都野津街並みの会	300,799	300,000	江津市都野津町にある赤瓦や狭い道路の街並みの保全を目指しつつ、喫緊の課題となっている空き家や空き地の活用を目指し、ポリテクカレッジ島根や江津工業高校の学生の協力によりリノベーションワークショップを実施した。
雲南市			955,920	800,000	
	元気で長生き！幡屋減塩プロジェクト	幡谷地区健康を守る会	201,502	200,000	脳卒中、高血圧を予防する減塩に取り組む機運を高めるため、塩分計を活用し、減塩普及の取り組みを行った。具体的には、ポスター・のぼりの作成、塩分計の購入・配布により家庭でできる減塩の啓発を行った。
	コウヨウザン（広葉杉）視察研修	本次現代林業経営研究会	203,346	200,000	今後の林業を活性化させるために、新たな管理手法や新たな樹種の育成による山林経営について、県内外の林業専門機関の視察を行った。視察結果を市内の林業関係者に報告・共有し、コウヨウザン（ヒノキ科）の雲南市への導入の可能性について検討を行った。
	じねんにみそ～小学校で手前みそ作り～	じねんにみそ	201,954	200,000	小学生に地元の食材や地域の生産者を知り、故郷への愛着を育むことを目的に、市内3つの小学校で味噌づくりを行った。作った味噌は、学校イベントや自習時などに食したり、残りは給食や卒業式にオリジナルパッケージで授与した。
	映画 咲む の上映等による聴覚障害者への理解啓発事業	雲南市聴覚者	349,118	200,000	全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画「咲む」を上映し、併せて、雲南市役所で手話体験コーナー及び手話啓発展示を行い、聴覚障がい者への理解を深めることができた。
奥出雲町			1,269,606	1,000,000	
	地域再発見みんなでつくろう馬木の新たな景観	地域主体フォーラム馬木	507,621	500,000	「地域づくりフォーラム馬木」を立ち上げて3年が立つ。今回、新たな取組として馬木地域に花壇やイルミネーションを設置することで、地域の活性化・再発見につなげる活動を行った。
	子どもと学ぶ「奥出雲ことば」保存伝承プロジェクト	奥出雲弁研究会	761,985	500,000	現代において「方言」は消滅の危機にあることから、奥出雲の方言を次世代へ継承するため、奥出雲ことばを改めて研究し、地域や家庭、学校などでふるさと愛を育む「副読本（奥出雲ことば）」を製作し町内の中学校、高校、公民館等へ配布するとともに、「奥出雲ことばシンポジウム」を開催した。
飯南町			4,307,820	2,000,000	
	みんなでつくる！飯南BOOK制作プロジェクト	飯南町	4,307,820	2,000,000	地域の魅力を再確認し町に意欲的に関わる人を増やすため、住民との協働で「飯南本」の製作を行った。製作にあたっては、執筆講座を開催して住民に一部の記事を執筆してもらうとともに、幅広い世代へのヒアリングなどにより、「飯南BOOK」の企画、編集、製本を行った。
川本町			1,152,573	1,152,000	
	～地域を愛する若人の育成～島根中央高校魅力化推進事業	島根県立島根中央高等学校後援会	1,152,573	1,152,000	高校×地域×町が協働で策定した島根中央高校教育魅力化構想「まちごとキャンパス構想」の実現に向けて、地域住民と高校生との交流会「まち親交流会」の開催や入学する生徒数の獲得に取り組んだ。その結果、令和5年度の入学生71名（県内41名、県外31名）を確保した。（川本町内の中学生は17名）
美郷町			1,260,630	1,260,000	
	バリ島文化交流振興事業	美郷町	1,260,630	1,260,000	昨年度、町に寄託を受けたバリ島の民族楽器「ガムラン」を活用し、バリ島文化を核とした町内外交流の拡大を図るために、ガムラン楽器とバリ舞踊の講師を招いて指導を受けるとともに、産業祭や舞踏・演奏会で演奏を行った。
邑南町			2,035,000	2,000,000	
	地域づくり福祉連携事業	邑南町	2,035,000	2,000,000	障がい者や高齢者も地域社会の担い手として活躍できる共生社会の実現に向けて、町内所在の福祉施設や地域団体との協働により、パンの商品開発や研修会の開催などを実施した。
津和野町			722,841	721,000	
	移住・定住のためのプラットフォーム構築事業	Lady Go～Tsuwano～	722,841	721,000	小さな団りごとに対応することが移住・定住を図る上で大切であるとの考え方から、ホームページ作成やSNSを活用したプラットフォームを構築した。同時に、気軽に集まる場作りとして「お茶会」を開催し若い世代の移住と交流人口の増加を図った。
吉賀町			1,391,000	1,391,000	
	地区外人材と取り組む地域づくり事業	吉賀町	1,391,000	1,391,000	地域自治組織の立ち上げを目指している蔵木地区において、住民だけでなく地区外人材と一緒に軽トラックの荷台を利用してモバイルハウスを制作し、アウトリーチ型の新たな高齢者サロン等の集いの場づくりを企画・運営した。
海士町			2,355,385	2,000,000	
	海士町の若者と女性の活躍躍進による未来をつくる官民協働プロジェクト	海士町協働プロジェクト実行委員会（協プロ）	2,355,385	2,000,000	海士町の「歴史・文化・営み」といった魅力を時代に合わせて繋いでいくことを目指し、若者を巻き込んだ官民連携事業を実施した。具体的には、①詩吟やかんこ船復活PJ、自然環境調査など「文化の継承と自然を親しむ」若者活躍推進事業②写真撮影や癒やしづくりなど「美を引き出す」女性が活躍する事業③盆祭りや協働カフェなど「集落や交流」における多世代交流事業を行った。
西ノ島町			485,000	485,000	
	西ノ島町ライトアップ・イルミネーション事業	西ノ島町	485,000	485,000	冬期の来島者減少を改善すべく、住民組織「島結び実行員会」と「安安会」と連携して、島の中心である美田地区の役場本庁舎とみた保育園にイルミネーションを設置した。冬期の賑わい創出の場をつくることで観光・交流人口・移住者への呼び込みを高め地域の繋がり・連携強化に寄与した。
知夫村			1,395,655	1,393,000	
	小中学生のキャリア教育プロジェクト	知夫村	1,395,655	1,393,000	小中一貫という強みを活かし、9年間で体系的に子どもたちのキャリア観を深めるため、島前地域の社会人や高校生によるキャリア講座の開催や小中学生がキャリアについて考えるワークショップの開催などのプログラムを実施した。また、これらの取組を情報発信することにより教育移住者の促進に繋がった。
隠岐の島町			1,682,000	1,000,000	
	隠岐国分寺国史跡追加指定5周年記念 桂南光独演会	隠岐の島町歴史文化交流推進協議会	1,682,000	1,000,000	隠岐では鑑賞できない生の上方落語に触れることにより、古典芸能への理解と関心を深めるため、「桂南光独演会」を開催した。桂南光氏の出身地は、後醍醐天皇を助けた楠木正成公でNHK大河ドラマ誘致活動に取り組んでおり、古典芸能の楽しさを伝えるとともに、関係地区との交流や大河ドラマ誘致の推進等へ向け良い機会となった。
計			31,152,870	24,552,000	事務費を除く